



道徳教育だより



足利市立矢場川小学校
平成30年5月1日
平成30年度第2号



「特別の教科 道徳」がはじまりました。

「道徳の時間」が「特別の教科 道徳」になり、どの学年でも授業がスタートしました。児童は、自分自身のこととして真剣に考え、進んで発言しています。また、友達の意見を聞くことによって、多様な考えがあることに気付いてきたようです。

授業後は、その時間で、学習したことの振り返りができるように、背面黒板に下のような掲示物を作り、掲示しています。



前号の「道徳教育だより」に対する感想や意見をいただいたので、ご紹介します。

☆世の中のルールやマナーが守れない大人がたくさんいる中で、道徳を特別な教科にすることは、これからの子どもたちにとってとても良いことです。話合いの中で一人一人がしっかり自分の考えをもち、今後の子どもたちの成長につなげていけたら親としても安心です。

☆1年生では「一般的には」という部分を知ってもらいたいと思います。また、相手の気持ちを考えられるようになってほしいです。